

平成30年度西成区運営方針の取組一覧

【経営課題1】子どもが育つ環境の充実						
めざすべき将来像	具体的取組	取組実績	目標			部会
			指標	目標値	結果	
子どもが夢を持ち健やかに育つ環境を整えるなど、子どもに寄り添った支援と子育てしやすいと実感できるまちをめざす	・プレーパーク事業	平成30年4月28日～平成31年2月28日（105日間）の開催で12,695人が利用	プレーパークの一日あたりの利用者数	平均120人以上	平均121人【達成】	教育部会
	・子ども食堂支援事業	・補助金交付決定方法の設定を見直し、同じ小学校区内で複数の補助決定を可としたことにより子ども食堂の拠点増加に繋がった。 ・西成区内7小学校区12ヶ所の子ども食堂が実施しており、中止に至った団体は0件。その内今年度開設補助1件、事業補助6件が交付決定となった。	子ども食堂を区内で開設・運営	区内11小学校区に1か所ずつ開設	区内7小学校区12ヶ所【未達成】	
	・西成区基礎学力アップ事業（西成まなび塾）	・対象は区内の中学生 ・参加登録者数（平成31年2月末現在） 鶴見橋中学校 6人、たちばな会館 20人 玉出老人憩の家 42人 合計 68名	参加者へのアンケートで、基礎学力の向上及び学習習慣の定着を測る項目について肯定的な意見	70%以上	学力が上がった68% 勉強時間が増えた69%【未達成】	
	・基礎学力向上支援事業（西成ジャガピースクール）	・区内小学3・4年生を対象に、区内小学校全11校で実施（夏休み期間、平日の放課後及び土曜日に実施） ・定員392名に対し308名が参加（参加率78.5%） ・各モデル校（1中学校・2小学校）に、子ども生活・まなびサポーターを1名ずつ配置、またエリア管理者を1名配置し、教員をはじめとした関係機関と連携し、児童生徒の課題解決へ向けた効果的な活動を行った。	授業の初回と最終回にテストを行い、点数が上昇する児童の割合	70%以上	・漢字84% ・算数92%【達成】	
	・西成区子ども生活・まなびサポート事業	・各モデル校（1中学校・2小学校）に、子ども生活・まなびサポーターを1名ずつ配置、またエリア管理者を1名配置し、教員をはじめとした関係機関と連携し、児童生徒の課題解決へ向けた効果的な活動を行った。 ・要支援対象の児童生徒の状態を数値化するスクリーニングシートを作成し、月1回程度の意見交換会にて支援方針を決定することとした。 ・支援方針を基にサポーター等が支援及び既存施策につなげるようにした。	支援対象となる児童生徒のうち、子ども生活まなびサポーター等の働きかけにより、他の既存施策による支援（家庭児童相談員による支援、課外学習支援など）を受けた割合	70%以上	78.2%【達成】	

【経営課題2】にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり						
めざすべき将来像	具体的取組	取組実績	目標			部会
			指標	目標値	結果	
活気にあふれ、誰もが歩きたく楽しいまち、豊かに自分らしく健康に生活できるまちをめざす	・西成区魅力発信事業	・まちあるきツアーを計8回実施し、子育て世代の参加者は25名、延べ161名に参加いただき、観光資源のPRを行った。 ・観光ガイド養成講座5回 32名 ・熊野街道歴史ウォーク2回 100名 ・西成情報アーカイブ事業1回29名	区民アンケート等で、西成区の観光スポットや歴史的名所を知っていると答えた区民の割合	50%以上	61.6%【達成】	西成特区構想部会 情報発信部会
	・地域コミュニティ支援事業	・地域一丸となって、様々な事業や行事等に取り組みるよう、中間支援組織を活用しながら地域活動協議会の支援を行った。	本市の実施するアンケートにより、まちづくりセンター等の支援を受けた団体が支援に満足している割合	87%以上	73%【未達成】	情報発信部会
	・緑化推進事業	・種から育てる地域の花づくり事業の実施 年2回地域へ出荷（年間約50,000株） ・ボランティアの意見交換会の設定 年10回 ・ボランティア募集チラシの配布（区内イベント実施時） 年2回 ・花の講習会の実施 年7回	区民モニターアンケートにおいて、「お住まいの地域での地域活動（地域で行われる催し物、事業等）に関心がある」と答えた区民の割合	30%以上	38%【達成】	情報発信部会
	・西成区地域福祉アクションプラン推進・支援事業	推進委員会及び各部会の定期開催支援 ・支援・推進委員会 2回 ・作業部会 8回 ・地域課題の解決にむけた専門部会 21回	アクションプランで取り組む項目の達成度（充分取り組んでいる「◎」・ある程度取り組めた「○」・まだまだ不十分「△」）	すべて「○」以上	「○」以上10項目 「△」2項目【未達成】	西成特区構想部会
	・単身高齢生活保護受給者の社会的つながりづくり事業	・あいりん地域の単身高齢生活保護受給者に対する社会貢献プログラム等の提供（毎日）、及び金銭・服薬管理等に関する支援（随時）	「社会的なつながりができた、生活が改善した」と感じている利用者の割合	70%以上	社会的つながり：54.3% 生活が改善：62.8%【未達成】	
	・地域における要介護者の見守りネットワーク強化事業	・郵送及び訪問による同意8,371件（対象者15,533件） ・相談件数1,471件 ・登録者100人（累計108人）、協力者275件（累計304件）	・認知症高齢者の登録者数を増やす ・協力者の登録者数を増やす	・認知症高齢者の登録：60人以上 ・協力者の登録：300件以上	・認知症高齢者の登録者：108人 ・協力者の登録：304件【達成】	
・人権尊重のまちづくり	人権を考える区民のつどい（2回） 人権講座（3回） ・「じぶんごと」としてのじんけん ・子どものかかわり ・多文化共生のための異文化コミュニケーション講座	人権を考える区民のつどい、人権講座のアンケートで「事業の内容に満足した」と回答した参加者の割合	70%以上	人権を考える区民のつどい：89.8% 人権講座：93.6%【達成】	情報発信部会	

【経営課題3】防災・防犯・安全対策						
めざすべき将来像	具体的取組	取組実績	目標			部会
			指標	目標値	結果	
災害に強いまち、犯罪が起こりにくいまち、安心安全に暮らせるまちをめざす	・地域防災活動事業 —地区防災計画作成—	地区防災計画の作成：2地域（萩之茶屋・松之宮）	事業実施した地域へのアンケートにおいて「住んでいる地域特性に応じた、災害時の対応」が理解できたと回答した割合	50%以上	97%【達成】	情報発信部会
	・地域防災活動事業 —地域防災の担い手の発掘・育成—	・地域防災リーダー、防災協力事業所合同での「防災アドバンス講習会」の開催（2回） ・地域防災リーダー：16地域、防災協力事業所：21事業所 合計72名参加 ・区内全中学校にて可搬式ポンプの使用方法について講習（6校）	講習会等の受講者のうち、「地域の防災活動に積極的に関わってほしい」と答える割合	70%以上	97%【達成】	
	・防犯対策事業	青色防犯パトロール及び自転車による巡回 防犯啓発キャンペーンの実施（ひたひた防止カバー取付25箇所2,550枚） 防犯交通安全教室の実施（小学校11回、保育園等4回）	平成30年の街頭における犯罪発生件数を減少させる	前年より減少させる	H30年 950件（H29年 860件）+10.5%【未達成】	
	・自転車等安全利用啓発事業	交通安全区民大会（4・9月） めいわく駐車・駐輪追放キャンペーン（6・11・12・3月） 放置自転車合同啓発活動	区民アンケート等により、交通ルール・マナーに関する意識が高まったと回答する区民の割合	70%以上	71.9%【達成】	
	・空家等対策推進事業	・特定空家等の所有者調査及び是正に向けた助言、指導を実施 ・広報紙（10月号）及びホームページで空家の適切な維持管理に関する啓発を実施 ・空家の管理、活用に関するセミナーの開催（11月）	特定空家等の解体や補修等による是正件数	5件以上	15件【達成】	

【経営課題4】あいりん地域対策						
めざすべき将来像	具体的取組	取組実績	目標			部会
			指標	目標値	結果	
官と民が協働して取り組み、あいりん地域が抱える様々な課題を解決し、誰もが安心して暮らすことができるまちをめざす	・不法投棄対策	・不法投棄防止を目的とした巡回（毎日14時～翌6時） ・公園への不法投棄を防止するため、啓発拠点を設置し、家庭ごみの排出ルールなどの啓発（8月から毎日6時～14時） ・生活保護世帯へのごみの出し方チラシの送付 約23,000枚	平成30年度の街路への不法投棄量を増やさない 平成30年度の公園への不法投棄量を削減する	前年度以下 前年度比20%減	前年度比11%増【未達成】 前年度比45.7%減【達成】	西成特区構想部会
	・迷惑駐輪対策	・地域内自転車置場（約1,120台）の清掃及び整理整頓を実施（随時） ・長期放置自転車への啓発工取付（292日） ・長期放置自転車の撤去（1,732台）	人の入れ替わりが激しく、かつ安価な自転車が流通している地域特性を鑑み、平成29年度末の迷惑駐輪台数を維持する	迷惑駐輪台数2,000台を維持	約2,000台【達成】	
	・通学路安全対策	【防犯カメラ】 ・通学路の安全確保のため、防犯カメラ52台の安定運用実施 ・捜査関係事項照会 254件 【拠点施設】 ・警察との打ち合わせ、巡回時の見守り立ち寄り等に活用	あいりん地域の住民や関係者へのアンケートにおいて、「いまや小中一貫校の通学環境がよくなったと感じる」と回答する割合	60%以上	60%【達成】	
	・結核健診の拡充による患者の早期発見・早期治療	・西成区保健福祉センターでの健診を月17日程度実施 ・あいりん地域内健診を45回（内、夜間2回）実施 ・西成区内医療機関での健診41カ所委託実施 ・検診車による地域健診を7カ所実施	西成区で実施する結核健診（本館・分館・あいりん健診・地域健診等）受診者数	9,000人以上	7,948人【未達成】	
	・結核患者の支援の充実	・あいりんDOTS開始数 拠点型46名、訪問型15名 ・あいりんDOTS実施者のつどい月1回開催 延べ250名参加 ・「あいりん結核患者療養支援事業」居所確保 地域内個室41名、地域内大部屋18名利用	新登録肺結核患者の治療失敗・脱落中断割合	3%以下	2.9%【達成】	